



令和4年度学校だより10月号

東の風光る

歴史と文教の城下町 たかなべ
高鍋町立高鍋東中学校
 Municipal Takanae East Junior High School
 自立の精神に燃え、広く敬愛する心を持ち、たくましい創造力を発揮する生徒の育成



言葉は身の文 (あや)

言葉は、その人の心の様子や人柄・品性をそのまま表す。その人がどのような人物かを知ることができるということ。

高鍋東中体育館には、「気品と風格のある学校」と掲げられています。東中生として言葉遣いや立振舞に常に心がけていきたいですね。



生徒会選挙

9月16日に生徒会選挙の立ち会い演説会、投票が行われました。どの立候補者も本校への思いが強く、素晴らしい思いを訴えてくれました。さらに素晴らしい東中になるのではないかと思います。選挙管理委員会の皆さんも準備等よく頑張ってくれました。



中体連秋季大会

9月22日に地区中体連激励集會が行われ、各部活動のキャプテンが決意を述べました。各部ともこれまでの練習の成果を精一杯発揮したいと熱く決意が語られました。生徒会副会長からも激励の言葉、応援団からも応援のエールが披露されました！

みごと男子バスケットボール競技、男子卓球競技で優勝旗を勝ち取りました。女子バスケットボール競技、女子バレー競技、女子バドミントン競技で準優勝、女子卓球競技では3位でした。選手の皆さん本当によく頑張りました。その他個人戦でも県大会に出場する生徒も多数います。ぜひ、西都児湯地区の代表として、高鍋東中生として誇りをもって戦ってきてほしいと思います。



学校支援訪問



9月7日には、中部教育事務所、町教育委員会から12名が来校され、本校の様子を終日視察されました。また、午後からは、学力向上、授業改善についての協議会が開かれ、様々な指導助言を受けたところです。

学校として、これからの生徒たちのために、新学習指導要領に示されている「個別最適な学び」と「協働的な学び」を意識し、さらに取り組んでいきたいと思うところです。

生徒たちの姿については、もちろん素晴らしいと賞賛していただきました。



気になりませんか・・・

「秋の日はつるべ落とし」で日没の時間が早くなってきました。地区中体連大会も終わり、部活動終了も午後6時になります。下校時の安全には十分に留意したいものです。

気になるのは体調不良や怪我を除く安易な車での送迎です。生徒にとっても決してプラスにはならないと思います。特に、朝の自力登校は当たり前と思いますが・・・

生徒たちの多くは、部活動等を通して心身を鍛えています。毎日一生懸命に運動しているのに、車での送迎は何か違うと思ってしまうます。雨天時は特に、自転車小屋はガラガラの状態です。本校周辺には、送迎時の駐車に適した場所はなく、生徒との接触を心配することが多々あります。

「夢をもち、実現するための心得」として、鍵山秀三郎氏は、次のようなことを書いておられます。

「今は若いうちに人生を謳歌してしまっ、将来大変だなど思うような人が多い。これは反対ですよ。やっぱり若いうちには大いに汗を流して、将来に備えていくべきです。蓮の花は泥沼の中に茎を伸ばし、泥沼に足を取られながらも、歯を食いしばって這い上がっていくことによって、人生の花を咲かせることができるのだと思います。」

【後記】 いつもですが中体連大会での生徒たちの一生懸命に取り組む姿には感動を覚えます。あの輝くような笑顔、残念そうな表情・・・いづれにしても素敵な瞬間です。(校長)

※ この学校だよりについては、生徒が活躍する場面について、氏名やアップ写真を積極的に紹介したいところですが、ホームページに掲載する関係で掲載しないようにしていることをご理解ください。
高鍋町立高鍋東中学校 〒884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋3321番地 ☎:0983-23-0046 Fax:0983-22-3437 ※ 生徒たちの様子をぜひ学校ホームページでもご覧ください。